ディーバ（1981）

DIVA

メディア	映画
ジャンル	ドラマ　ロマンス
製作国	フランス
時間	118分
初公開日	1981/12
公開情報	ユニフランス
映倫	G
リバイバル	1983/11/23［フランス映画社］ 1994/03/26［ギャガ］ 2022/09/16［マーメイドフィルム＝コピアポア・フィルム］（デジタルリマスター版）

【解説】

音楽を熱烈に愛する郵便配達夫の青年ジュールは、神秘的な歌声を持つディーバ＝女神と出会い、彼女のアリアを盗み録りする。そんな中、彼のモビレッタ（原付自転車）に売春組織の内幕を暴露した告白テープが隠された事から、存在しない筈のディーバのテープ、地下組織の秘密が録音されたテープという２本のテープを巡って、彼はパリの町を逃げ、やがて迷路に迷い込んでゆく……。美しいラブ・ロマンスであるのと同時に、サスペンス、スリラー、はたまた一つの寓話でもある本作は、ジャン＝ジャック・ベネックス監督の長編第１作にしてまさに傑作と呼ぶに相応しい作品である。青の色彩を基調とした統一された様式美、主人公ジュールの住むスクラップ・カーがオブジェとして飾られた異空間の様なロフト、様々なポップ・アートが点在し、少女アルバがローラー・スケートで走るゴロディシュの奇妙なアパルトマン、またはジュールが逃走するパリの地下鉄の迷路の様な複雑さと呼応するような、ジグソーパズルにも似た物語性……この作品は独創的な刺激と面白さに満ちている。

【クレジット】

監督	ジャン＝ジャック・ベネックス	Jean-Jacques Beineix
製作	セルジュ・シルベルマン	Serge Silberman
原作	ドラコルタ	
脚本	ジャン＝ジャック・ベネックス	Jean-Jacques Beineix
	ジャン・ヴァン・アム	Jean Van Hamme
撮影	フィリップ・ルースロ	Philippe Rousselot
音楽	ウラディミール・コスマ	Vladimir Cosma
出演	ウィルヘルメニア・フェルナンデス	
	フレデリック・アンドレイ	
	リシャール・ボーランジェ	Richard Bohringer
	チュイ・アン・リュー	
	アニー・ロマン	Anny Romand

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.